

I 令和5年度事業報告書

公益財団法人瑞鳳殿は、仙台藩以来の文化的遺産である瑞鳳殿、感仙殿、善応殿の三霊屋及び経ヶ峯内伊達家墓所の保存整備並びに伊達家霊廟等に関する調査研究を行い、併せて、当該施設の鑑賞の機会を提供し、もって文化の向上に寄与することを目的としており、その目的を達成するため令和5年度において次の事業を行った。

(I) 事業報告

1 施設休館

(1)施設公開規程による休館

- ・令和5年12月31日(日)瑞鳳殿 全館休館
- ・令和6年1月1日(月) 瑞鳳殿のみ無料公開、感仙殿・善応殿・資料館・売店は休館

(2)施設メンテナンスによる休館

- ・令和5年7月5日(水)午前 全館休館
- ・令和6年2月21日(水)～22日(木) 資料館休館

2 施設公開

(1)御霊屋の特別開帳と遠忌法要等

①瑞鳳殿落慶法要・開眼供養

- 4月24日(月) 瑞鳳殿本殿前 (観覧者数:574人)
- 4月24日(月)～5月7日(日) 瑞鳳殿特別開帳 (14日間 観覧者数:20,084人)
- 4月24日(月)～5月13日(土) 落慶記念特別御集印の頒布
(20日間 観覧者数:23,525人、頒布数:3,000枚)

②初代藩主伊達政宗公遠忌法要、瑞鳳殿特別開帳

- 5月24日(水) (観覧者数:712人)

③三代藩主伊達綱宗公遠忌法要、善応殿特別開帳

- 6月4日(日) (観覧者数:884人)

④二代藩主伊達忠宗公遠忌法要、感仙殿特別開帳

- 7月12日(水) (観覧者数:445人)

⑤仙台七夕期間、瑞鳳殿特別開帳(御開帳は17時まで)

- 8月6日(日)～8日(火) (3日間 観覧者数:8,929人) 9時～20時

⑥お盆、瑞鳳殿特別開帳

- 8月15日(火) (観覧者数:1,456人)

⑦秋の瑞鳳殿特別開帳

- 10月7日(土)～22日(日) (16日間 観覧者数:18,736人)
- 10月1日(日)～11月14日(火) 秋の特別御集印の頒布
(45日間 観覧者数:49,294人、頒布数:5,000枚)

⑧元朝詣り、瑞鳳殿特別開帳(瑞鳳殿のみ無料公開) 8時30分～16時20分

- 1月1日(月) (無料開放参拝者数:1,393人)

⑨新年拝礼式、瑞鳳殿特別開帳

- 1月2日(火) (観覧者数:755人)

3 企画展の開催

(1)伊達政宗公複顔像の展示

昭和 50 年代の復顔から 40 年が経過し、令和 3 年に国立科学博物館と共同で、最新の研究成果と技術を使って政宗公の顔を復元制作した復顔像を展示

40 歳代頃の顔立ちを再現しており、また隻眼が顕著な形で表現されている

① 4 月 1 日(土)～4 月 17 日(月)

6 月 20 日(火)～3 月 31 日(日)

瑞鳳殿資料館

(期間観覧者数:259,421 人)

② 4 月 26 日(水)～6 月 18 日(日) 全国都市緑化仙台フェア期間

青葉山公園 仙臺緑彩館(仙台市、伊達家、(公財)瑞鳳殿の共催)

(54 日間 瑞鳳殿観覧者数:48,290 人)

(2)夏の企画展示

資料館にて、仙台藩三代藩主伊達綱宗公 313 遠忌法要にあたり、綱宗公の墓室から発掘された副葬品の酸漿蒔絵合子(ほおずきまきえごうず)と関連遺物を展示し、酸漿蒔絵合子の内容分析調査の解説を紹介

6 月 4 日(日)～6 月 11 日(日)

(8 日間 観覧者数:6,132 人)

(3)秋の企画展示

「伊達綱村の手紙～初御国入り、父母に宛てた消息～」

資料館にて、仙台藩四代藩主伊達綱村公が当時 17 歳で仙台へ初御国入りした際に父綱宗と母三沢初子に宛てた手紙など二通と、綱村が定めた瑞鳳殿をはじめとする御霊屋や神社仏閣への参詣にまつわる資料を紹介

10 月 8 日(日)～10 月 31 日(火)

(24 日間 観覧者数:26,350 人)

(4)雛祭りミニ企画展示「ひいなあそび」

資料館にて、桃の節句にちなみ、雛祭りを題材にしたミニ企画展示を実施

2 月 23 日(金)～3 月 29 日(金)

(36 日間 観覧者数:34,144 人)

4 各種イベント

(1)七夕おもてなし/七夕ナイト

8 月 6 日(日)～8 日(火) 9 時～20 時 30 分

①涅槃門前及び拝殿で伝統七夕飾りの展示

②資料館での七夕ミニ企画展示の開催

③竹灯籠と照明による参道ライトアップ

④建造物及び境内のライトアップ

⑤篠笛演奏や森のコンサート

(3 日間 観覧者数:8,929 人)

※①拝殿、②は 7 月 22 日(土)～8 月 8 日(火)

(18 日間 観覧者数:21,063 人)

(2)紅葉めぐり

11月18日(土)～26日(日) 平日:9時～16時50分

土日祝:9時～19時

オオモミジやイロハモミジが色付き、美しい紅葉の見頃となるこの時期に、15:30～境内のライトアップを実施

土日祝は開館時間を19:00まで延長し、以下の演出を実施

- ①LED キャンドルと照明による参道ライトアップ
- ②建造物及び境内の紅葉ライトアップ
- ③家紋入り灯籠や和傘、拝殿でのインスタレーション
- ④伊達武将隊による演武やおもてなし

(10日間 観覧者数:13,350人)

(3)講座等

①政宗歴史塾

(感染症予防のためWEB上での動画配信とした)

「瑞鳳殿と修繕－江戸時代から現代まで－」

令和4年度に実施した瑞鳳殿本殿の中間期修繕にちなみ、瑞鳳殿の修繕の歴史を解説

WEB開講特別編 8月3日(木)～

②伊達家十八代当主講座

「発掘から50年 瑞鳳殿跡墓室発掘調査と副葬品について」

伊達家十八代当主 伊達泰宗瑞鳳殿名誉資料館長が、発掘調査や出土した副葬品について解説

1月16日(火)

(4)その他のイベント

①仙台青葉まつり出陣式(五葉山火縄銃鉄砲隊)

5月21日(日) 表参道～涅槃門前

(観覧者数:1,082人)

②歴ネットクイズラリー

10月7日(土)～12月27日(水)

仙台歴史ミュージアムネットワーク(略称:歴ネット)

仙台市内9つの歴史・文化施設が連携して仙台の歴史や文化のクイズに答えて各館を巡るイベントを開催

全館達成者限定でプレミアム体験企画「三藩主御木像特別拝観ツアー」を実施

※仙台市博物館休館のため8館で実施

(82日間 観覧者数:78,121人)

③戊辰の役155年全殉難者慰霊祭

10月10日(火)

弔魂碑前 主催:実行委員会(仙台藩志会)

(観覧者数:851人)

④仙台の伝統的門松展示

12月21日(木)～1月14日(日) ※12月31日休館日を除く

資料館前

(24日間 観覧者数:12,225人)

⑤羽生結弦選手衣装モチーフ七夕吹流しの展示

宮城県内で開催された「羽生結弦アイスショー」や「講演会:シャッターがとらえた羽生結弦の進化」を含めた期間に再展示を希望する多くの問い合わせをいただき、拝殿内に特別展示

3月7日(木)～3月17日(日)

(11日間 観覧者数:13,481人)

(5)中止となったイベント

①伊達家当主と廻る伊達家墓所巡り(6月・10月)

②秋の茶会(仙台藩石州流清水派)(10月)

③秋の能楽(仙台市能楽振興協会)(10月)

④植物-インスタレーション(一般社団法人花降る街、仙台とのタイアップイベント)(11月)

⑤新酒の奉納(宮城県酒造組合)(3月)

5 広報事業

(1)瑞鳳殿広報誌「経ヶ峯の四季 VOL20号」の発行(1月)

(2)瑞鳳殿ホームページ・SNS運用

(3)イベントポスター・チラシの作成

(4)観光情報誌への情報掲出

(5)関係団体との連携による広報事業への参加

(6)仙台空港パンフレットラックでの掲出

(7)JR 仙台駅サイネージ広告

6 瑞鳳殿施設の解説・案内

(1)瑞鳳殿リーフレットの配布

(2)瑞鳳殿敷地内に解説版の設置

(3)瑞鳳殿ボランティアガイドによる解説・案内

7 学校・観光事業者に対する支援

(1)校外学習受け入れ 140校 2,301人

昨年度(72校 2,208人)と比較して校数、人数ともに増加

(2)講座の講師派遣

ボランティアガイド養成講座

・第1回 / 12月26日(火)

・第2回 / 1月25日(木)

8 奉納・協賛・協力

(1)奉納

①奉納の会(地元企業による地場産品の奉納)

5月9日(火) 44社奉納

主催:(公財)仙台観光国際協会

奉納工芸品等は5月21日(日)まで資料館前室に展示

(2) 協賛

- ① 仙台青葉まつりへの協賛
- ② SENDAI 光のページェントへの協賛

(3) 協力

- ① 仙台青葉能への協力

9 防災・環境衛生活動

(1) 瑞鳳殿すす払い

12 月 15 日(金)

伊達家十八代当主伊達泰宗氏及び伊達武将隊に参加いただき、新年を迎えるためのすす払いを実施

併せて、門松を設置

(2) 消防訓練

2 月 15 日(木)

火元発見及び確認による消火・通報並びに避難誘導訓練

10 施設等の老朽・安全対策

(1) 瑞鳳殿本殿透塀修繕工事

12 月 14 日(木)～3 月 25(月)

経年劣化により塗装が劣化し鉄部の腐食も生じており、透塀としての機能や美観への影響があるため、修繕と全面塗替えを実施

(2) 感仙殿倒木被害復旧工事設計業務委託

11 月 7 日(火)～11 月 30 日(木)

(3) 感仙殿倒木被害復旧工事

12 月 27 日(水)～3 月 25 日(月)

9 月 9 日(土)未明の豪雨により、経ヶ峯公園(仙台市有林)で倒木があり、感仙殿の屋根等が破損したため、施設の復旧を実施

※設計業務費及び工事費について、工事が完了し費用が確定した後、令和 6 年度に仙台市へ請求

(4) 感仙殿・善応殿補修工事設計業務委託

9 月 12 日(火)～2 月 20 日(火)

令和 6 年度に実施する「瑞鳳殿等建物長期修繕計画」に基づく中間期の修繕(外壁補修塗り、木彫刻の補筆やクリーニング、鋳金物補修)に向けた設計業務委託を実施

11 感染症対策

(1) 感染症対策の掲示(5 月まで)

(2) 消毒液の設置、境内の消毒・換気

(3) 休憩スペースのテーブル・椅子等の撤去

(4) 境内・資料館への入場制限

(5) 受付窓口での安全対策

(6) 財団職員の感染症予防対策

12 インバウンド対応

- (1) 資料館展示資料解説の英語表記
- (2) 多言語リーフレットの配布
- (3) Uni-Voice による多言語音声ガイドシステム
- (4) Wi-Fi 環境

13 お客様サービス

- (1) 売店(休憩所)の運営・管理
- (2) 観覧者専用駐車場の運営・管理
- (3) キャッシュレス決済(AirREGI・AirPAY・AirPAY QR)
- (4) MIRAIRO ID への対応

14 従業員表彰

優良従業員 2 名 勤続 20 年以上で日本博物館協会から顕彰を受ける

15 来館者 800 万人達成

昭和 55 年に開館して以来、令和 5 年 7 月 27 日(木)に来館者が 800 万人を達成

※800 万人目のお客様には記念品を贈呈

(Ⅱ) 観覧者数の動向 (3ヵ年・対前年度増減比)

- ・令和 3 年度 106,518 人 (3.8%増)
大人:98,136 人 高校生:3,254 人 小中学生:5,128 人
- ・令和 4 年度 219,175 人 (105.8%増)
大人:203,410 人 高校生:3,867 人 小中学生:11,898 人
- ・令和 5 年度 313,585 人 (43.1%増)
大人:293,547 人 高校生:5,173 人 小中学生:14,865 人

(Ⅲ) 庶務報告

1 理事会に関する事項

- (1) 第 1 回理事会 5 月 22 日(月) 会場/江陽グランドホテル
議案・副会長選任に関する件
 - ・令和 4 年度事業報告及び決算に関する件
 - ・評議員会の招集に関する件
- (2) 第 2 回理事会 3 月 21 日(木) 会場/江陽グランドホテル
議案・瑞鳳殿等建物長期修繕計画の改正に関する件
 - ・常勤役員の報酬年額の決定に関する件
 - ・令和 6 年度事業計画に関する件
 - ・令和 6 年度収支予算に関する件

2 評議員会に関する事項

令和5年度定時評議員会 6月15日(木) 会場/江陽グランドホテル

議案・評議員の選任に関する件

- ・役員の選任に関する件
- ・令和4年度決算に関する件

3 役員及び評議員並びに職員に関する事項(令和6年3月31日現在)

(1)役員

理事9名 監事2名

(2)評議員

9名

(3)職員

事務局長(常務理事兼務)、次長、一般職員6名、嘱託職員2名、臨時職員10名

4 届出に関する事項

届出年月日	件 名	届出先
令和5年6月27日(火)	令和4年度事業報告等の提出	宮城県知事
令和5年8月30日(水)	変更届出(役員変更名簿等)	宮城県知事
令和6年3月31日(日)	令和6年度事業計画書等の提出	宮城県知事

II 貸借対照表 令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	60,815,637	75,770,328	△ 14,954,691
売掛金	3,502,900	1,116,730	2,386,170
未収金	596,536	20,166,857	△ 19,570,321
前払費用	119,240	112,200	7,040
流動資産合計	65,034,313	97,166,115	△ 32,131,802
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
建物	721,847,319	725,228,960	△ 3,381,641
構築物	6,985,151	7,481,713	△ 496,562
霊廟関係資産	2,000,000	2,000,000	0
減価償却引当資産	157,510,330	153,632,127	3,878,203
基本財産合計	888,342,800	888,342,800	0
(2) 特定資産			
霊廟整備積立資産	180,986,680	130,986,680	50,000,000
減価償却引当資産	51,209,513	48,878,513	2,331,000
資料購入積立資産	21,000,000	21,000,000	0
退職給付引当資産	29,371,000	27,483,000	1,888,000
特定資産合計	282,567,193	228,348,193	54,219,000
(3) その他固定資産			
建物	2,608,638	1,914,480	694,158
構築物	12,624,675	14,110,088	△ 1,485,413
霊廟関係資産	359,377	421,877	△ 62,500
車両運搬具	1	1	0
什器備品	1,436,007	1,525,492	△ 89,485
その他固定資産合計	17,028,698	17,971,938	△ 943,240
固定資産合計	1,187,938,691	1,134,662,931	53,275,760
資産合計	1,252,973,004	1,231,829,046	21,143,958
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	11,093,349	42,859,255	△ 31,765,906
未払法人税等	687,500	824,200	△ 136,700
預り金	662,175	119,900	542,275
賞与引当金	2,993,000	2,641,000	352,000
流動負債合計	15,436,024	46,444,355	△ 31,008,331
2. 固定負債			
退職給付引当金	29,371,000	27,483,000	1,888,000
固定負債合計	29,371,000	27,483,000	1,888,000
負債合計	44,807,024	73,927,355	△ 29,120,331
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
建物	721,847,319	725,228,960	△ 3,381,641
指定正味財産合計	721,847,319	725,228,960	△ 3,381,641
(うち基本財産への充当額)	(721,847,319)	(725,228,960)	(△ 3,381,641)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	486,318,661	432,672,731	53,645,930
(うち特定財産への充当額)	(166,495,481)	(163,113,840)	(3,381,641)
(うち退職給付引当資産への充当額)	(282,567,193)	(228,348,193)	(54,219,000)
正味財産合計	1,208,165,980	1,157,901,691	50,264,289
負債及び正味財産合計	1,252,973,004	1,231,829,046	21,143,958

Ⅲ 正味財産増減計算書 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	241,117	34,599	206,518
基本財産受取利息	241,117	34,599	206,518
事業収益	167,705,280	122,557,670	45,147,610
観覧料収益	159,722,250	112,043,240	47,679,010
刊行物販売収益	7,983,030	10,514,430	△ 2,531,400
受取補助金等	0	20,000,000	△ 20,000,000
受取国庫補助金	0	20,000,000	△ 20,000,000
受取寄附金	3,391,641	23,071,641	△ 19,680,000
受取寄附金	10,000	100,000	△ 90,000
減価償却振替額	3,381,641	3,381,641	0
クラウドファンディング	0	19,590,000	△ 19,590,000
雑収益	8,184,012	7,459,693	724,319
受取利息	311,019	34,266	276,753
雑収益	7,872,993	7,425,427	447,566
経常収益計	179,522,050	173,123,603	6,398,447
(2)経常費用			
事業費	117,586,529	127,341,156	△ 9,754,627
役員報酬	3,415,100	3,375,000	40,100
給料手当	34,225,171	30,366,147	3,859,024
臨時雇賃金	16,476,029	14,021,161	2,454,868
賞与引当金繰入額	2,781,000	2,350,000	431,000
退職給付費用	1,743,000	865,000	878,000
福利厚生費	6,379,809	6,006,188	373,621
交際費	52,464	47,388	5,076
旅費交通費	398,630	15,370	383,260
通信運搬費	472,727	1,097,651	△ 624,924
減価償却費	5,683,293	5,723,862	△ 40,569
消耗什器備品費	441,910	243,045	198,865
消耗品費	4,189,154	2,963,067	1,226,087
修繕費	13,394,633	38,206,321	△ 24,811,688
印刷製本費	2,109,949	974,010	1,135,939
賃借料	1,300,722	917,187	383,535
広告料	1,012,956	845,706	167,250
保険料	927,831	813,177	114,654
支払手数料	1,771,949	1,011,588	760,361
諸謝金	891,000	340,000	551,000
租税公課	12,077,650	5,906,500	6,171,150
支払負担金	445,550	208,125	237,425
支払寄附金	100,000	0	100,000
委託費	5,196,882	3,963,034	1,233,848
光熱水料費	1,522,036	1,588,998	△ 66,962
燃料費	305,829	277,243	28,586
クラウドファンディング費	0	5,185,026	△ 5,185,026
雑費	271,255	30,362	240,893

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	7,598,791	8,987,891	△ 1,389,100
役員報酬	1,279,700	1,299,000	△ 19,300
給料手当	3,495,873	4,672,326	△ 1,176,453
賞与引当金繰入額	212,000	291,000	△ 79,000
退職給付費用	145,000	107,000	38,000
福利厚生費	647,873	701,635	△ 53,762
会議費	145,420	146,175	△ 755
交際費	54,000	26,772	27,228
旅費交通費	1,800	0	1,800
通信運搬費	38,564	40,054	△ 1,490
減価償却費	525,910	525,910	0
消耗品費	3,590	2,638	952
修繕費	0	0	0
印刷製本費	412	6,798	△ 6,386
保険料	42,669	42,693	△ 24
支払負担金	227,000	154,875	72,125
委託費	73,475	148,933	△ 75,458
光熱水料費	575,642	681,002	△ 105,360
燃料費	107,439	118,818	△ 11,379
雑費	22,424	22,262	162
経常費用計	125,185,320	136,329,047	△ 11,143,727
当期経常増減額	54,336,730	36,794,556	17,542,174
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
過年度減価償却振替額	0	53,945,399	△ 53,945,399
経常外収益計	0	53,945,399	△ 53,945,399
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	53,945,399	△ 53,945,399
法人税/住民税/事業税	690,800	824,200	△ 133,400
当期一般正味財産増減額	53,645,930	89,915,755	△ 36,269,825
一般正味財産期首残高	432,672,731	342,756,976	89,915,755
一般正味財産期末残高	486,318,661	432,672,731	53,645,930
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	20,000,000	△ 20,000,000
受取国庫補助金	0	20,000,000	△ 20,000,000
受取寄附金	0	19,590,000	△ 19,590,000
クラウドファンディング	0	19,590,000	△ 19,590,000
一般正味財産への振替	△ 3,381,641	△ 96,917,040	93,535,399
国庫補助金	0	△ 20,000,000	20,000,000
建物減価償却	△ 3,381,641	△ 57,327,040	53,945,399
クラウドファンディング	0	△ 19,590,000	19,590,000
当期指定正味財産増減額	△ 3,381,641	△ 57,327,040	53,945,399
指定正味財産期首残高	725,228,960	782,556,000	△ 57,327,040
指定正味財産期末残高	721,847,319	725,228,960	△ 3,381,641
III 正味財産期末残高	1,208,165,980	1,157,901,691	50,264,289

(単位:円)

科目	公益目的事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	241,117	0	241,117
基本財産受取利息	241,117	0	241,117
事業収益	158,705,280	9,000,000	167,705,280
観覧料収益	150,722,250	9,000,000	159,722,250
刊行物販売収益	7,983,030	0	7,983,030
受取補助金等	0	0	0
受取国庫補助金	0	0	0
受取寄附金	3,391,641	0	3,391,641
受取寄附金	10,000	0	10,000
減価償却振替額	3,381,641	0	3,381,641
クラウドファンディング	0	0	0
雑収益	8,184,012	0	8,184,012
受取利息	311,019	0	311,019
雑収益	7,872,993	0	7,872,993
経常収益計	170,522,050	9,000,000	179,522,050
(2)経常費用			
事業費	117,586,529		117,586,529
役員報酬	3,415,100	0	3,415,100
給料手当	34,225,171	0	34,225,171
臨時雇賃金	16,476,029	0	16,476,029
賞与引当金繰入額	2,781,000	0	2,781,000
退職給付費用	1,743,000	0	1,743,000
福利厚生費	6,379,809	0	6,379,809
交際費	52,464	0	52,464
旅費交通費	398,630	0	398,630
通信運搬費	472,727	0	472,727
減価償却費	5,683,293	0	5,683,293
消耗什器備品費	441,910	0	441,910
消耗品費	4,189,154	0	4,189,154
修繕費	13,394,633	0	13,394,633
印刷製本費	2,109,949	0	2,109,949
賃借料	1,300,722	0	1,300,722
広告料	1,012,956	0	1,012,956
保険料	927,831	0	927,831
支払手数料	1,771,949	0	1,771,949
諸謝金	891,000	0	891,000
租税公課	12,077,650	0	12,077,650
支払負担金	445,550	0	445,550
支払寄附金	100,000	0	100,000
委託費	5,196,882	0	5,196,882
光熱水料費	1,522,036	0	1,522,036
燃料費	305,829	0	305,829
クラウドファンディング費	0	0	0
雑費	271,255	0	271,255

(単位:円)

科目	公益目的事業	法人会計	合計
管理費		7,598,791	7,598,791
役員報酬		1,279,700	1,279,700
給料手当		3,495,873	3,495,873
賞与引当金繰入額		212,000	212,000
退職給付費用		145,000	145,000
福利厚生費		647,873	647,873
会議費		145,420	145,420
交際費		54,000	54,000
旅費交通費		1,800	1,800
通信運搬費		38,564	38,564
減価償却費		525,910	525,910
消耗品費		3,590	3,590
修繕費		0	0
印刷製本費		412	412
保険料		42,669	42,669
支払負担金		227,000	227,000
委託費		73,475	73,475
光熱水料費		575,642	575,642
燃料費		107,439	107,439
雑費		22,424	22,424
経常費用計	117,586,529	7,598,791	125,185,320
当期経常増減額	52,935,521	1,401,209	54,336,730
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
過年度減価償却振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税/住民税/事業税	690,800	0	690,800
当期一般正味財産増減額	52,244,721	1,401,209	53,645,930
一般正味財産期首残高	426,724,991	5,947,740	432,672,731
一般正味財産期末残高	478,969,712	7,348,949	486,318,661
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取国庫補助金	0	0	0
受取寄附金	0	0	0
クラウドファンディング	0	0	0
一般正味財産への振替	△ 3,381,641	0	△ 3,381,641
国庫補助金	0	0	0
建物減価償却	△ 3,381,641	0	△ 3,381,641
クラウドファンディング	0	0	0
当期指定正味財産増減額	△ 3,381,641	0	△ 3,381,641
指定正味財産期首残高	725,228,960		725,228,960
指定正味財産期末残高	721,847,319		721,847,319
III 正味財産期末残高	1,200,817,031	7,348,949	1,208,165,980

V 財務諸表に対する注記(貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書)

1 重要な会計方針

① 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法(定額法)を採用している。

② 固定資産の減価償却について

有形固定資産……………定額法による減価償却を実施している。ただし会計規程第38条に基づき文化的価値を有する建物等については、減価償却は行っていない。

③ 引当金の計上基準

賞与引当金……………職員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込み額のうち当該事業年度に対応する見込額を計上している。

退職給付引当金……………職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上している。

④ 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	725,228,960	0	3,381,641	721,847,319
構築物	7,481,713	0	496,562	6,985,151
				0
霊廟関係資産	2,000,000	0	0	2,000,000
減価償却引当資産	153,632,127	3,878,203	0	157,510,330
小計	888,342,800	3,878,203	3,878,203	888,342,800
特定資産				
霊廟整備積立資産	130,986,680	50,000,000	0	180,986,680
減価償却引当資産	48,878,513	2,331,000	0	51,209,513
資料購入積立資産	21,000,000	0	0	21,000,000
退職給付引当資産	27,483,000	1,888,000	0	29,371,000
小計	228,348,193	54,219,000	0	282,567,193
合計	1,116,690,993	58,097,203	3,878,203	1,170,909,993

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
建物	721,847,319	(682,347,319)	(39,500,000)	0
構築物	6,985,151	0	(6,985,151)	0
霊廟関係資産	2,000,000	0	(2,000,000)	0
減価償却引当資産	157,510,330	(39,500,000)	(118,010,330)	0
小計	888,342,800	(721,847,319)	(166,495,481)	0
特定資産				
霊廟整備積立資産	180,986,680	0	(180,986,680)	0
減価償却引当資産	51,209,513	0	(51,209,513)	0
資料購入積立資産	21,000,000	0	(21,000,000)	0
退職給付引当資産	29,371,000	0	(29,371,000)	(29,371,000)
小計	282,567,193	0	(282,567,193)	(29,371,000)
合計	1,170,909,993	(721,847,319)	(449,062,674)	(29,371,000)

4 その他固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

その他固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	25,183,220	22,574,582	2,608,638
構築物	77,499,413	64,874,738	12,624,675
霊廟関係資産	67,086,470	66,727,093	359,377
車両運搬具	1,737,490	1,737,489	1
什器備品	17,645,086	16,209,079	1,436,007
合計	189,151,679	172,122,981	17,028,698

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
仙台市市債令和元年度第3回公募公債	13,000,000	12,987,000	△ 13,000
仙台市市債令和4年度第3回公募公債	140,000,000	140,210,000	210,000
仙台市市債令和5年度第3回公募公債	50,000,000	49,660,000	△ 340,000
合計	203,000,000	202,857,000	△ 143,000

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
当期減価償却費計上による振替額	3,381,641
合計	3,381,641

7 引当金の内訳

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
賞与引当金	2,641,000	2,993,000	2,641,000	2,993,000
退職給付引当金	27,483,000	1,888,000	0	29,371,000

VI 財産目録

財産目録 令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	つり銭準備金 3/30、31売上等	1,352,364
預金	普通預金		
	七十七銀行仙台市役所支店	運転資金として	54,579,813
	三井住友銀行仙台支店	運転資金として	4,883,460
売掛金	エアレジ	観覧料売上 クレジット・クーポン	3,502,900
未収金	(株)伊達の牛たん本舗、(株)ホテル佐勘	リーフレット広告協賛	300,000
	受託販売業者	受託販売手数料3月分	296,536
前払費用	PCA法人会計・仙台国際空港株式会社	法人会計クラウド使用料・パンフレットラック使用料	119,240
流動資産合計			65,034,313
(固定資産)			
基本財産			
建物	瑞鳳殿、感仙殿、善応殿、仙台市青葉区 霊屋	不可欠特定財産として公益目的に供している	721,847,319
霊廟関係資産	展示品	不可欠特定財産として公益目的に供している	2,000,000
構築物	殉死者墓石等		6,985,151
減価償却引当資産	仙台市市債令和4年度第3回七十七銀行 仙台市市債令和4年度第3回仙台銀行 仙台市市債令和5年度第3回七十七銀行 仙台市市債令和5年度第3回七十七銀行 仙台市市債令和元年度第3回七十七銀行	満期保有目的で保有し、公益目的保有財産 であり、運用益を公益目的の財源としている 同上 同上 同上	30,000,000 30,000,000 30,000,000 20,000,000 13,000,000
	定期預金七十七銀行仙台市役所支店 普通預金七十七銀行仙台市役所支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の財源としている	30,632,127 3,878,203
特定資産			
霊廟整備積立資産	仙台市市債令和4年度第3回七十七銀行 仙台市市債令和4年度第3回七十七銀行 仙台市市債令和4年度第3回七十七銀行	満期保有目的で保有し、運用益を公益目的の事業に供している 同上	30,000,000 30,000,000 20,000,000
	定期預金七十七銀行仙台市役所支店 定期預金七十七銀行仙台市役所支店 定期預金七十七銀行仙台市役所支店	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源に供している 同上	45,986,680 5,000,000 50,000,000
減価償却引当資産	定期預金七十七銀行仙台市役所支店 普通預金七十七銀行仙台市役所支店	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源に供している	48,878,513 2,331,000
資料購入積立資産	定期預金七十七銀行仙台市役所支店 普通預金七十七銀行仙台市役所支店	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源に供している	20,000,000 1,000,000
退職給付引当資産	定期預金七十七銀行仙台市役所支店 普通預金七十七銀行仙台市役所支店	職員退職給付引当金に対応する資産として管理している	27,483,000 1,888,000
その他固定資産			
建物	倉庫等	公益目的事業	2,608,638
構築物	避雷針、水銀灯電気設備等	公益目的事業	12,624,675
霊廟関係資産	伊達政宗坐像縮小模型等	主として公益目的事業	359,377
車両運搬具	公用車	主として公益目的事業	1
什器備品	銅製大花瓶、提灯掛等	公益目的事業	1,436,007
固定資産合計			1,187,938,691
資産合計			1,252,973,004
(流動負債)			
未払金	職員・臨時職員・仙台北年金事務所 仙台中税務署等 共進機材株式会社 仙台市水道・太陽事務機(株)等 (株)ダスキン・NTTファイナンス(株)等	給料・超過勤務・社会保険料2、3月分 消費税等・法人税 公益目的事業 修繕費 公益目的事業 光熱水料費・消耗什器備品費 公益目的事業 賃借料、通信運搬費等	1,014,751 9,034,500 349,800 1,334,307 47,491
預り金	職員	社会保険料2、3月分 住民税3月分	662,175
賞与引当金	職員	職員の賞与支給に備えたもの	2,993,000
流動負債合計			15,436,024
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	公益目的事業退職給支給に備えたもの	29,371,000
固定負債合計			29,371,000
負債合計			44,807,024
正味財産			1,208,165,980

監 査 報 告 書

令和 6 年 5 月 14 日

公益財団法人 瑞鳳殿

理事長 藤本 章 様

公益財団法人 瑞 鳳 殿

監 事 高山 秀樹 印

監 事 中鉢 充雄 印

私達は、令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの令和 5 年度、公益財団法人瑞鳳殿の事業及び会計の監査を行いました。その結果を次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。